



医療安全管理室

発刊 2022年5月 VoL.45

医療安全推進情報 広報「安進くん」

<2022年度 医療安全管理室の紹介>

こんにちは。2022年度より、医療安全管理室室長として着任しました、菅本祐司です。よろしくお願いします。

当院の基本方針の一つに「適切な医療サービスの提供を行う」と掲げています。「適切な医療サービス」とは、「安全で安心な医療」が前提となります。この「安全で安心な医療」を提供できるように、職場環境を整え、医療事故防止を図ることが医療安全管理室の仕事です。「患者および職員の安全を守る」という観点から、組織横断的に適切な医療安全体制を構築できるように努力致します。

皆様には、今後も様々なお願いをすることがあると思いますが、ご理解ご協力の程、よろしくお願い致します。

安心安全な医療！



医療安全管理室 室長 菅本祐司



<2022年度医療安全管理室メンバー>

<医療安全活動>

新入職者研修 4月4日(月)

今年度入職された既卒看護師9名・新卒看護師10名・研修医9名、計28名の皆さんと、1999年横浜市大「患者取り違え事故」のエラー発生背景について振り返り、現在おこなっている患者誤認防止策と手術部位誤認防止策を紹介しました。

また、カリウム製剤を含む事故防止対策、事故発生後の対応について等、当院の医療安全への取り組みを紹介する機会となりました。チーム医療で事故防止していきましょう！ 医療安全活動

MRI 金属持ち込み体験研修 4月8(金)、12(火) 13(水) 15日(金)
 平成30年6月に“MRI室に酸素ボンベが持ち込まれた”というインシデントがありました。海外では死亡事故につながった事例です。ImSAFER分析をおこない再発防止策の1つとして立案した「MRI金属持ち込み体験研修」を毎年継続しています。



<2022年度 医療安全作業部会活動の紹介>



【ハイリスク薬チーム】

安全な医療を提供するために、2人連続型ダブルチェックが適切に実施できるよう、インシデントの防止に多職種で取り組んでいます。

6Rで確認する習慣を身につけ、安心・安全な医療を目指していきましょう。

【身体抑制・安進くんチーム】

今年度は昨年度に引き続き、身体抑制具を見直し正しく使用されるようリーフレットを完成させる予定です。

また、身体抑制が基準に沿って実施、解除されるように、カルテ監査や病棟ラウンド監査を行います。

2022年第1号の「安進くん」如何でしたでしょうか？
 これからも医療安全推進活動をPRしていきます。
 安心安全な医療が提供できるよう、チームで頑張りましょう！



【転倒転落防止対策チーム】

1. 転倒転落に繋がる危険のアセスメント、問題解決能力向上への働きかけができる
2. 実践で活かせるISBARC研修会となるよう準備・運営ができる
3. 補助具使用時の注意点を院内スタッフに向けPRし、患者の転倒防止に活かすことができる
4. 転倒転落のインシデント件数を把握することができる

<医療安全管理研修会・活動のお知らせ>

- *6月2日～6月16日「2人連続型ダブルチェック強化週間」
- *6月15日(水) 第1回医療安全管理研修
(セーフティープラスによる動画視聴の可能性あり)
- *7月20日(水)「ISBARC」研修
- *7月1～31日「確認作業強化月間」
- *8月13日(土) ImSAFER研修

